

SKI BUSINESS LETTER

株主・投資家の皆様へ

2015年10月1日から2016年3月31日まで
(第2四半期)



株主メモ

| | |
|----------------------------------|---|
| 決算期 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年12月に開催 |
| 基準日 | 毎年9月30日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日 |
| 株主名簿管理人 | 日本証券代行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 〒103-0027 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社本店 |
| 貸借対照表および 損益計算書のホーム ページアドレス | http://www.ski-net.co.jp/ir_news/balance_sheet.php |

株式会社エスケーアイ

〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目21番20号
TEL.052-262-4499 FAX.052-262-1914
<http://www.ski-net.co.jp>

「お客様視点」で、
 事業を多角的に拡大・推進する
 エスケーアイグループ。

移動体通信事業

携帯電話通信機器の
 販売サービス拠点

保険代理店事業

医療保険提案

葬祭事業

葬儀・法要

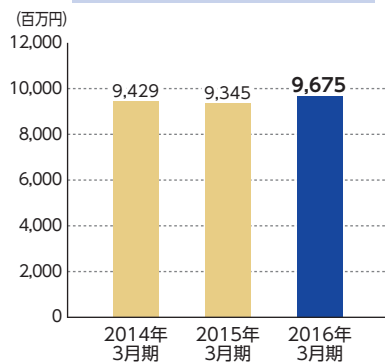
太陽光発電事業

発電電力の売電



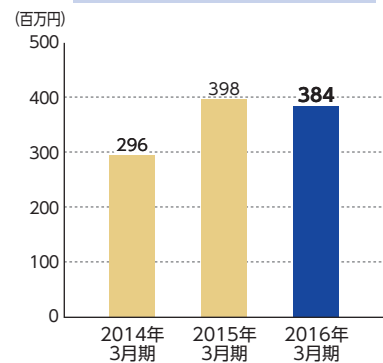
売上高

9,675百万円
3.5%増



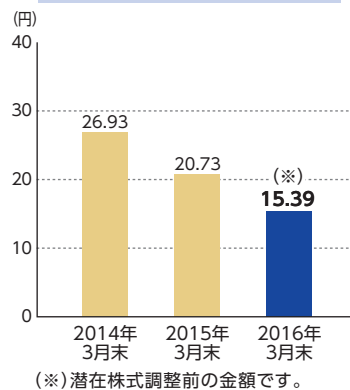
営業利益

384百万円
3.5%減



1株当たりの四半期純利益

15円39銭^(※)
25.8%減



TOP MESSAGE

トップメッセージ

関係省庁の厳しい指導のもと、
 企業基盤、経営体質の強化に努め、
 高配当を実現。

SKIグループでは、ご承知の通り、「移動体通信事業」「太陽光発電事業」「保険代理店事業」「葬祭事業」の4事業を展開しております。複雑化、多様化する社会情勢のなかで、関係省庁の指導もいっそう厳しさを増しておりますが、当グループでは、こうした状況をむしろ好機と捉え、将来の安定的な成長に向けて、皆様のご期待に応えるべく、企業基盤の強化、効率的な経営などに力を注いでまいります。当グループ上期のレビューと今後の展望をお伝えします。

【移動体通信事業】

**移動体通信端末販売業界のなかでも
 トップクラスの利益率を実現。**

2015年12月、総務省による移動体通信端末の販売政策に関して、キャッシュバック抑制などの要請がありました。この影響により、市場全体における販売台数は減少傾向に向かっています。

端末の販売会社としては厳しい状況を迎えているわけですが、当社ではこのなかにあっても、これまで培ってまいりました商品知識や接客サービスに関わる社員教育、効率的販売施策の展開ノウハウなどにより、売上・利益を確保することができました。

また、市場の安定化傾向に伴い、事業から撤退する他社販売店などから店舗の権利譲渡を受け、ここに当社の販売ノウハウ、

代表取締役社長
 酒井昌也



TOP MESSAGE

優れた人材を注入することで、旧来に倍する利益を上げている店舗もあります。

さらに、各キャリアとも端末の販売だけに頼らない、ロボット、電力と通信のセット販売、保険商品など多様な商品販売施策、商品施策により、新たな活路を見出そうとしています。当グループでは、これまでと変わらず、販売店における商品知識の増大や接客サービスの向上に取り組み、移動体通信端末販売業界のなかでもトップクラスの利益率を実現しています。



2016年3月18日移転リニューアルオープン ソフトバンク鈴鹿中央

【太陽光発電事業】

今後3年間で総発電量約40MWを達成予定。新たな収益の柱へ。

当グループでは、24期より太陽光発電事業に取り組んでまいりましたが、2015年11月30日よりパリで開催された国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)において、2020年以降の地球温暖化対策の新たな法的枠組みとなる「パリ協定」が採択されました。このなかでは温暖化対策の一環として自然エネルギーの積極的な導入が求め

られており、わが国としてもしっかりとした対応が求められています。

当社では、太陽光発電事業への参入により、企業の社会的責任として自然環境にやさしい「再生可能エネルギー」の普及促進に努め、社会に貢献していきたいと考えております。今期は、埼玉県嵐山発電所、三重県東員第1発電所を設置、下期では三重県東員第2発電所も稼働を開始いたしました。現在では総発電量約6MWが稼働中、今後5年間で和歌山、東広島、宮崎川南の3発電所の稼働を予定しており、総発電量は約40MWに達するため、太陽光発電事業は、当グループの新たな収益の柱となります。

【保険代理店事業】

改正保険業法に柔軟に対応し、将来を見据えた先行投資を実施。

本年5月29日、改正保険業法が施行されました。これに伴い、管理体制の強化など、さまざまな施策が必要となるため、新たな投資の実施を決断いたしました。このような厳しい環境下においてもなお、売上・利益を確保するため、必要な部門への人材の投入、当局の求めるコンプライアンスの強化などに取り組みます。

このような保険業法の厳格化に伴って、保険業界の淘汰も予想されます。当グループでは人件費など、将来を見据えた先行投資を積極的に行っていきます。

また、今後とも課題の一つとして、人員の確保が重要になります。積極的な新規採用を図る一方で、雇用条件・体制の見直しを図り、従業員が長く働き続けられる職場づくりにも注力していきたいと思っております。

トップメッセージ



株主・投資家の皆様へ。 中間配当の実施、2期連続の増配

前期は、配当を10円から15円へと増配し、株主・投資家の皆様に還元させていただくことができました。今期は、中間配当を実施し、さらに上積みをして、1株20円の配当を予定しております。これは、太陽光発電に関わる投資の優遇税制に伴い、キャッシュフローに余力が生じたものです。また、年々厳しくなる関係省庁の指導などに対しても、教育研修やコンプライアンスなど地道な取り組みをもって対応し、次第に当グループの経営体質の強化につながりました。株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き、当社の将来性、可能性にご期待をいただき、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

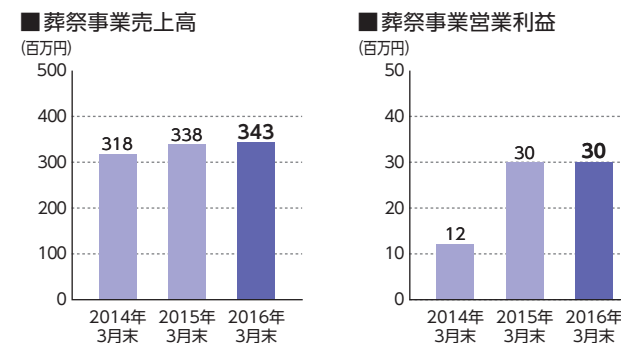
【葬祭事業】

強力な営業力と地域密着戦略で、安定的な成長。

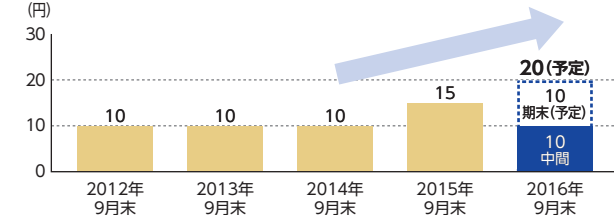
当グループの特色の一つである強力な営業力、またさまざまな施策を継続することで、会員数は順調に増加しております。さらに、これに比例して、葬儀件数も前年同四半期比8.1%の増加となっています。ただし、売上高に関しては、「家族葬」などの小規模な葬儀が増加したため、微増にとどまりました。日本における伝統的な家族関係や宗教観などの変化が背景にあるものと思われませんが、当グループとしましては、引き続き、積極的な地域貢献、企業・団体等への営業活動、地域の自治会、あるいは行事への参加・協賛などを展開し、地域社会との絆をより強固なものとし、当会館の知名度、親近感の向上を揺るぎないものにします。

現在、5会館での運営ですが、すでに黒字化を達成、今後とも葬儀施行品質の向上をめざして、厚生労働省認定葬祭ディレクター1級資格者の増加を図ります。また、葬儀の提案力養成にも力を入れ、さらなるお客様満足度の向上をめざします。

【売上高・営業利益の推移】



■ 1株当たり配当額の推移



FEATURE

太陽光発電事業

メガソーラー発電事業への積極的な取り組み

特集

新たな収益の柱として、今後とも積極的に展開していきます。

現在、5ヶ所の発電所で、総発電量約6MWの太陽光発電所が稼働中です。
今後3年間で総発電量は、約40MWに達する見込みです。

エスケーアイのメガソーラー事業のロゴマーク誕生。



地球温暖化の抑止をめざす国際協力の新たな仕組みである「パリ協定」が「京都議定書」に代わり採択され、日本においてもCO₂削減に向けた取り組みが本格的に始動しています。本事業参入により、企業の社会的責任として自然環境にやさしい「再生可能エネルギー」の普及促進に努め、環境負荷低減などを通して社会に貢献していきます。



エスケーアイ嵐山発電所

【エスケーアイ嵐山発電所の概要】

所在地：埼玉県比企郡嵐山町
土地面積：38,000㎡
出力容量：約1,958kW
年間予想発電量：約2,647,000kWh/年
(一般家庭約597世帯分)
売電開始時期：平成28年2月



エスケーアイ東員第1発電所

【エスケーアイ東員第1発電所の概要】

所在地：三重県員弁郡東員町
土地面積：36,400㎡
出力容量：約1,995kW
年間予想発電量：約3,047,000kWh/年
(一般家庭約687世帯分)
売電開始時期：平成28年3月



エスケーアイ東員第2発電所

【エスケーアイ東員第2発電所の概要】

所在地：三重県員弁郡東員町
土地面積：19,800㎡
出力容量：約1,722kW
年間予想発電量：約2,287,000kWh/年
(一般家庭約516世帯分)
売電開始時期：平成28年4月

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

| 科目 | 当第2四半期末 2016.3.31現在 | 前期末 2015.9.30現在 |
|---------------|------------------------|--------------------|
| 【資産の部】 | | |
| 流動資産 | 7,171,264 | 7,006,563 |
| 現金及び預金 | 3,604,001 | 3,391,676 |
| 売掛金 | 2,303,413 | 2,113,667 |
| 商品 | 1,016,020 | 1,247,314 |
| 繰延税金資産 | 62,966 | 77,619 |
| その他 | 184,862 | 176,286 |
| 固定資産 | 9,262,266 | 6,567,234 |
| 有形固定資産 | 7,029,659 | 4,548,910 |
| 建物・土地・構築物 | 3,366,152 | 3,125,080 |
| 機械装置・運搬具 | 1,407,112 | 434,963 |
| その他 | 2,256,394 | 988,866 |
| 無形固定資産 | 448,834 | 240,391 |
| 投資その他の資産 | 1,783,773 | 1,777,932 |
| 投資有価証券 | 1,024,679 | 1,041,869 |
| 差入保証金 | 321,080 | 310,328 |
| その他 | 438,013 | 425,734 |
| 資産合計 | 16,433,531 | 13,573,797 |

(単位:千円)

| 科目 | 当第2四半期末 2016.3.31現在 | 前期末 2015.9.30現在 |
|--------------------|------------------------|--------------------|
| 【負債の部】 | | |
| 流動負債 | 5,776,597 | 6,006,382 |
| 買掛金 | 1,226,856 | 1,707,175 |
| 短期借入金 | 3,170,000 | 3,115,000 |
| 1年以内償還予定社債 | 280,000 | 180,000 |
| 1年以内返済予定長期借入金 | 316,980 | 240,060 |
| その他 | 782,761 | 764,147 |
| 固定負債 | 6,613,025 | 3,472,605 |
| 社債 | 820,000 | 510,000 |
| 長期借入金 | 4,764,353 | 2,113,353 |
| その他 | 1,028,672 | 849,252 |
| 負債合計 | 12,389,623 | 9,478,988 |
| 【純資産の部】 | | |
| 株主資本 | 3,281,209 | 3,277,018 |
| 資本金 | 729,364 | 729,364 |
| 資本剰余金 | 666,862 | 666,862 |
| 利益剰余金 | 1,885,008 | 1,880,818 |
| 自己株式 | △26 | △26 |
| その他の包括利益累計額 | 484,510 | 557,002 |
| 新株予約権 | 37,185 | 21,247 |
| 非支配株主持分 | 241,002 | 239,540 |
| 純資産合計 | 4,043,907 | 4,094,809 |
| 負債純資産合計 | 16,433,531 | 13,573,797 |

四半期連結損益計算書

| 科目 | 当第2四半期 累計期間 2015.10~2016.3 | 前第2四半期 累計期間 2014.10~2015.3 |
|-------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 売上高 | 9,675,454 | 9,345,910 |
| 売上原価 | 7,194,909 | 7,019,888 |
| 売上総利益 | 2,480,545 | 2,326,022 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,095,655 | 1,927,122 |
| 営業利益 | 384,889 | 398,899 |
| 営業外収益 | 26,129 | 24,558 |
| 営業外費用 | 87,494 | 25,581 |
| 経常利益 | 323,524 | 397,876 |
| 特別利益 | 18,144 | 2,638 |
| 特別損失 | 26,645 | 17,418 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 315,024 | 383,095 |
| 法人税・住民税及び事業税 | 42,109 | 105,250 |
| 法人税等調整額 | 98,287 | 41,361 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 7,590 | 11,415 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 167,036 | 225,067 |

(単位:千円)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| 科目 | 当第2四半期 累計期間 2015.10~2016.3 | 前第2四半期 累計期間 2014.10~2015.3 |
|-----------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △63,528 | 17,800 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 315,024 | 383,095 |
| 減価償却費 | 115,645 | 87,802 |
| 売上債権の増減額(△:増加額) | △189,745 | △10,416 |
| たな卸資産の増減額(△:増加額) | 231,323 | △58,926 |
| 仕入債務の増減額(△:減少額) | △480,319 | △151,211 |
| その他 | △55,457 | △232,544 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,713,346 | △1,082,509 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,458,809 | △849,921 |
| その他 | △254,537 | △232,587 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 3,008,175 | 1,108,625 |
| 短期借入金の純増減額(△:純減少額) | 55,000 | 940,000 |
| その他 | 2,953,175 | 168,625 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △18,996 | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△:減少額) | 212,303 | 43,915 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,229,688 | 1,872,977 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,441,992 | 1,916,892 |

単体財務諸表

四半期単体貸借対照表

(単位:千円)

| 科目 | 当第2四半期末 2016.3.31現在 | 前期末 2015.9.30現在 |
|-------------------|------------------------|--------------------|
| 【資産の部】 | | |
| 流動資産 | 5,601,774 | 5,623,698 |
| 固定資産 | 8,402,826 | 6,033,823 |
| 有形固定資産 | 5,135,715 | 2,942,842 |
| 無形固定資産 | 380,565 | 215,180 |
| 投資その他の資産 | 2,886,545 | 2,875,800 |
| 資産合計 | 14,004,601 | 11,657,521 |
| 【負債・純資産の部】 | | |
| 流動負債 | 5,338,297 | 5,555,815 |
| 固定負債 | 4,968,106 | 2,324,537 |
| 負債合計 | 10,306,404 | 7,880,353 |
| 純資産合計 | 3,698,196 | 3,777,168 |
| 負債純資産合計 | 14,004,601 | 11,657,521 |

四半期単体損益計算書

(単位:千円)

| 科目 | 当第2四半期 累計期間 2015.10~2016.3 | 前第2四半期 累計期間 2014.10~2015.3 |
|--------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 売上高 | 8,477,488 | 8,415,874 |
| 売上原価 | 6,791,808 | 6,870,841 |
| 売上総利益 | 1,685,680 | 1,545,033 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,385,029 | 1,238,097 |
| 営業利益 | 300,651 | 306,935 |
| 経常利益 | 256,338 | 319,148 |
| 税引前四半期純利益 | 248,054 | 304,367 |
| 法人税・住民税及び事業税 | 14,300 | 79,700 |
| 法人税等調整額 | 93,638 | 44,332 |
| 法人税等合計 | 107,938 | 124,032 |
| 四半期純利益 | 140,116 | 180,335 |

会社情報

(2016年3月31日現在)

会社概要

| | | |
|--------|--|--------|
| 会社名 | 株式会社エスケーアイ | |
| 主な事業内容 | 携帯電話販売 | |
| 本社 | 愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号 | |
| 関東支社 | 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目8番11号 KDX新横浜381ビル3F | |
| 設立 | 1991年3月 | |
| 資本金 | 7億2,936万円 | |
| 社員数 | 正社員 | 281名 |
| | 契約社員 | 79名 |
| 役員 | 代表取締役社長 | 酒井 昌也 |
| | 専務取締役 | 酒井 俊光 |
| | 常務取締役 | 田川 正彦 |
| | 取締役 | 肥田 貴将 |
| | 取締役 | 長澤 篤治 |
| | 取締役 | 小島 浩司 |
| | 常勤監査役 | 古川 裕美 |
| | 監査役 | 浅井 一郎 |
| | 監査役 | 長谷川 直人 |
| IR連絡先 | IR・広報グループ TEL 052-262-4748 e-mail ir@ski-net.co.jp http://www.ski-net.co.jp | |
| URL | http://www.ski-net.co.jp | |

株式情報

(2016年3月31日現在)

株式の状況

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 40,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 10,856,500株 |
| 株主数 | 1,538名 |

大株主(上位10名)

| 株主名 | 持株数(株) | 議決権比率(%) |
|----------------|-----------|----------|
| 株式会社サカイ | 2,353,000 | 21.67 |
| 株式会社光通信 | 2,126,000 | 19.58 |
| 酒井俊光 | 749,000 | 6.89 |
| VTホールディングス株式会社 | 630,800 | 5.81 |
| ソフトバンク株式会社 | 450,000 | 4.14 |
| 酒井昌也 | 323,000 | 2.97 |
| 肥田貴将 | 282,000 | 2.59 |
| アイデン株式会社 | 258,500 | 2.38 |
| エスケーアイ従業員持株会 | 237,800 | 2.19 |
| 肥田由美子 | 190,700 | 1.75 |

(注)持株比率は自己株式(117株)を控除して計算しております。

優待案内

当社は株主の皆様への利益還元の一つとして株主優待を実施しております。

【携帯電話ご購入の割引】

| | 株主優待券 | 額面3,000円 |
|----------|-------|----------|
| 500株以上 | 1枚 | |
| 2,000株以上 | 2枚 | |
| 5,000株以上 | 5枚 | |

優待券は携帯電話新規ご購入、機種変更の際に3,000円の割引券として、当社直営全店でご利用になれます。尚、優待券のご利用に代えて、「社会福祉法人日本介助犬協会」、医療機関及び児童施設等への寄付をご選択いただけます。



株主優待券

ご報告

このたび平成26年10月1日から平成27年9月30日までの期間、お客様・当社グループ社員より寄せられた募金及び株主様(248名)より寄付としてお預かりしました株主優待券の募金の内1,000,000円を、「熊本地震」への義援金として拠出し、305,901円を「社会福祉法人日本介助犬協会」への寄付といたしましたことをご報告させていただきます。ありがとうございました。